

- 参加都道府県より、アンケートを基に補足・現状及び問題点の説明をした。
- 現状としては、リーダーの必要性についての再認識をすることができ、意識の統一をすることができた。
- 認定員養成講習会・各種講習会・セミナー等で、リーダーの必要性、リーダー養成の重要性を認識させるためのカリキュラムを組み込む方策をとり、各単位団指導者への理解を得る。

《カリキュラム》

講習会の中で、長い時間を取るのはむずかしいが、少ない時間の中でも、内容の濃い講義を実施すればよい。また、実際に活動をしているリーダーの事例発表や運営補助をする。

《今後の方策》

- ・ 魅力のある指導者の育成
- ・ OB リーダーで、子どもを持った世代への呼びかけ。
- ・ リーダーのテキストにリーダーの事を記載した内容をもり込む。

《今後の課題》

- 自分のできることに目標・課題を見つける。
- その実施に伴いできる問題点・要望をまとめる。

上記2点についてを課題とし、1年のスパンで各自が考え、それを来年持ち寄り再度検討する。

この場は決定できる問題ではない。なぜなら、参加者各々が各都道府県において決定権があるわけではないから。今後の課題として、今後再検討する。